

# ネットワーク カメラ

クイックガイド

*DC-S6281FX*

*DC-S6281HX*

## ご使用になる前に

安全および製品の故障を防ぐため、本装置をご使用になる前に下記の内容を必ず熟読してください。製品を正しく使うことでユーザーの安全を保護し、財産上の損害などを防止するための内容であるため、必ずお読みになった上正しくお使い下さい。

- 製品を運搬、または設置する時に衝撃を与えないでください。
- 振動や衝撃がある所に設置しないでください。故障の原因となります。
- 製品の動作中には、製品を動かしたり移動しないでください。
- 清掃をする時は電源を切った後、乾いた布で拭いてください。
- 水またはぬ気などの防水対策が施されていない場所には置かないでください。
- 電源コード部を引っ張って抜いたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。
- 電源コードの上に重い物を置かないでください。破損した電源コードを使うと、火災および感電につながる恐れがあります。
- 予想できない停電による製品の破損を防止するため、UPS (Uninterruptible Power Supply、無停電電源供給装置)の併用をお勧めします。関連内容は、UPS代理店でお問い合わせください。
- 本装置内部は感電する恐れがあるため、カバーを開けないでください。
- 電池は必ず同一規格のものを使用してください。同一規格以外のものを使用すると、爆発の恐れがあります。
- 壁や天井などに設置する際は、しっかりと固定し、適正温度を保持してください。空気が循環しない密閉された空間に設置すると、火災の原因となります。
- 故障および感電の恐れがあるため、温度変化が激しい所やぬ気が多い所を避け、接地されていない電源コード及び電源拡張ケーブル、被覆がむけた電源コードを使わないで下さい。
- 雷の発生が多い地域は雷保護装置の併用をおすすめします。
- 本装置から異臭がしたり煙が出たら、直ちに電源を切って購入先まで連絡してください。

本文書の内容は予告なく変更する場合があります。

本機には一部のオープンソースを使用したソフトウェアが含まれています。ライセンス政策のソース公開サポート可否によって、該当ソフトウェアのソースコードを希望する場合は提供受けることができます。詳細内容はシステム一般タブのご確認をお願いします。本製品はUniversity of California, Berkeleyが開発したソフトウェア及びOpenSSL Projectが開発したOpenSSLツールキット用のソフトウェアを含んでおります。また、この製品はEric Young (eay@cryptsoft.com)が作成したソフトウェアを含んでおります。

本製品は下記URLに掲載されている特許の1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。  
[patentlist.accessadvance.com](http://patentlist.accessadvance.com)

## 付属品の確認

製品を購入したら、下記の付属品がすべて含まれているか確認してください。モデルによって提供される付属品の外観や色は異なることがあります。

ネットワークカメラ本体	室内用ブラケット, ネジ DC-S6281HXモデル
クイックガイド (本書)	固定ネジ, アンカー (各4本) DC-S6281HXモデル
フェライトコア	接地クリップ (フレーム接地用), ネジ DC-S6281HXモデル
ガイドパターン DC-S6281FXモデル	

ソフト (IDIS Discovery, IDIS Center, IDIS Solution Suite Compact) 及びマニュアルは下記のウェブサイトからダウンロードできます。  
-IDISホームページ ([www.idisglobal.com](http://www.idisglobal.com))  
-IDIS Discovery, IDIS Center, IDIS Solution Suite Compact など検索

## 各部分の名称

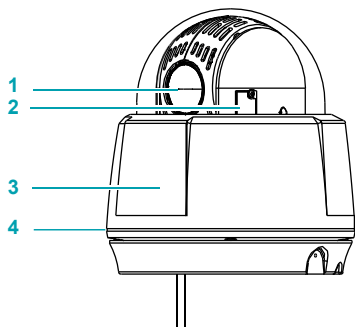


- 製品の色やデザインはモデルによって異なることがあります。
- 各部分の名称に関する詳しい内容はインストールマニュアルをお読みください。

### 各部分の名称

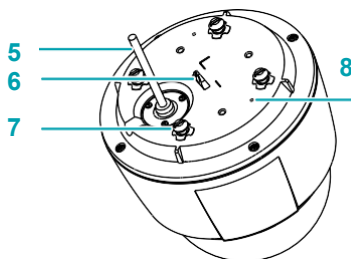
#### 室内用および屋外用

本体



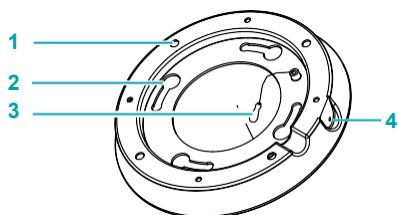
1	レンズ
2	マイクロSDメモリーカードスロット
3	ドームカバー
4	防水シーリング(黒色ゴム)

#### 本体 - 下段部分

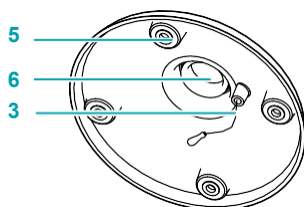


5	ケーブル
6	安全ワイヤーストラップホルダー
7	設置ネジ
8	M3ネジ穴

## 室内用ブラケット

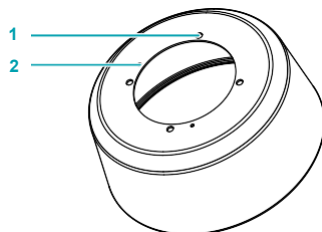


## 屋外用ブラケット



1	壁/天井設置穴
2	設置ネジ穴
3	安全ワイヤーストラップ
4	M4ネジ穴
5	M5ネジ穴
6	パイプ穴

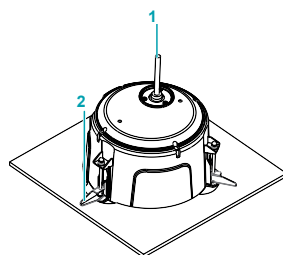
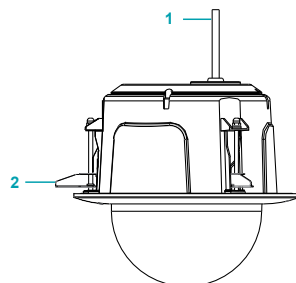
## 屋外用サンシールド



1	M5ネジ穴
2	M3ネジ穴

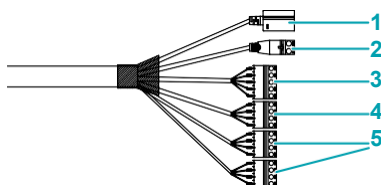
## 埋入型

### ハウジング



1	マルチケーブル
2	クランプ

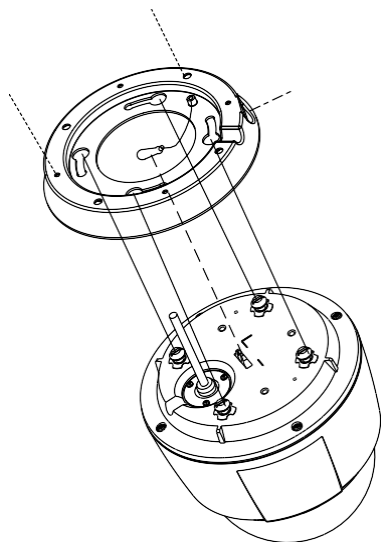
## ケーブル



1	ネットワークポート
2	電源
3	オーディオ入/出力
4	アラーム出力
5	アラーム入力

# 設置

## 室内用



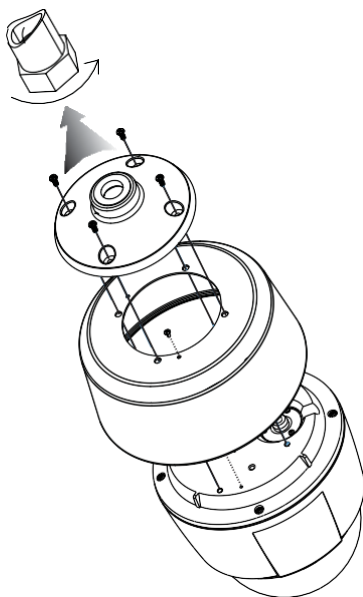
- 1 同梱される壁/天井設置ネジを利用して、室内用ブラケットを壁または天井に固定します。
- 2 壁、または、天井にケーブルの穴を作ります。
- 3 ブラケットの安全ストラップをカメラ本体の安全ストラップホルダーに繋ぎます。
- 4 外部装置及びネットワークを接続します。
- 5 カメラ本体を室内用ブラケットに接続します。この時、本体の設置ネジとブラケットの設置ネジ穴を合わせて接続した後、本体をカメラ側から見て時計回りに25°回転させます。
- 6 同梱されるM4ネジをブラケットのM4ネジ穴に接続し、本体をブラケットに固定します。
- 7 電源を接続します。

## 屋外用



屋外用ブラケットおよびサンシールドは、別売になります。購入をご希望であれば、カメラの販売先にお問い合わせください。

ユニバーサルナットが装着されているパイプの場合  
次のようにサンシールドと屋外用ブラケットを先に結合  
した後、パイプに接続します。



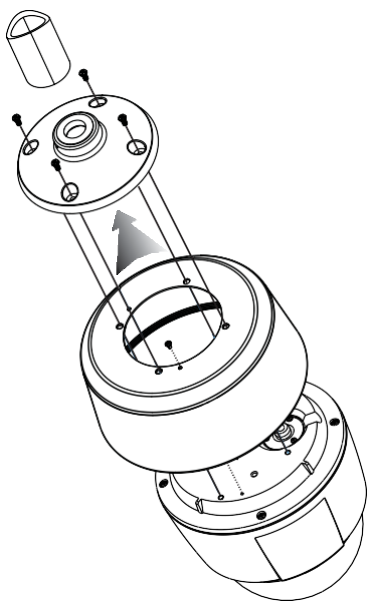
- 1 カメラ本体にある設置ネジとスプリングワッシャーを取り除きます。
- 2 同梱されるM3ネジを利用して、サンシールドをカメラ本体に固定します。
- 3 屋外用ブラケットの安全ストラップをカメラ本体の安全ストラップホルダーに接続します。
- 4 同梱されるM5ネジを利用して、屋外用ブラケットをサンシールドに固定します。
- 5 カメラのケーブルを接続します。
- 6 ユニバーサルナットを回転させて、カメラをパイプに接続します。
- 7 外部装置及びネットワークを接続します。
- 8 電源を接続します。



カメラをパイプに接続する際は、ユニバーサルナットを回転してください。カメラ側を回転させるとケーブルが内部で絡まる恐れがあります。

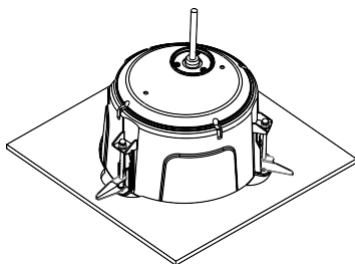
## ユニバーサルナットが装着されていないパイプの場合

次のように室外用ブラケットをパイプに接続した後、サンシールドを室外用ブラケットに接続します。



- 1 カメラ本体にある設置ネジとスプリングワッシャーを取り除きます。
- 2 同梱されるM3ネジを利用して、サンシールドをカメラ本体に固定します。
- 3 室外用ブラケットを回転させて、パイプに接続します。
- 4 サンシールドの安全ストラップをカメラ本体の安全ストラップホルダーに接続します。
- 5 カメラのケーブルを接続します。
- 6 同梱されるM5ネジを利用して、サンシールドを屋外用ブラケットに固定します。
- 7 外部装置及びネットワークを接続します。
- 8 電源を接続します。

## 埋込型



カメラはハウジングの中に装着されています。

- 1 設置ガイドパターンを参考にして天井タイルにカメラを埋め込むための穴を開けます。

- 天井材の厚さが30mm以下の場合にのみ設置できます。
- 2 外部装置及びネットワークを接続します。
  - 3 ハウジングを穴に嵌めた後、クランプのネジを時計回りに回すと、クランプが天井材に掛かってハウジングが天井に固定されます。
  - 4 ハウジングのドームカバーをハウジングに取り付けた後、時計回りに回してドームカバーをハウジングに固定します。
  - 5 電源を接続します。

# 製品の仕様

外形サイズ (Ø x H)	DC-S6281HX	200mm x 201mm
	DC-S6281FX	226.5mm x 203.5mm
本体重量(約)	DC-S6281HX	2.54kg
	DC-S6281FX	1.82kg
動作温度	DC-S6281HX	-40°C ~ 55°C
	DC-S6281FX	-10°C ~ 50°C
起動可能な 温度	DC-S6281HX	-20°C ~ 55°C ※0°C以下で起動させた場合、ヒータが温まるまでウエイトした後、カメラが起動します。
	DC-S6281FX	0°C ~ 50°C
動作湿度		0% ~ 90% ※結露なきこと(防水・防塵モデル以外)。
電源		AC 24V、PoE (IEEE 802.3at、Class 4)
消費電力	DC-S6281HX	AC 24V、1.0A、17.6W、50/60Hz PoE、IEEE 802.3at(Class 4)、17.2W
	DC-S6281FX	AC 24V、0.8A、13.8W、50/60Hz PoE、IEEE 802.3at(Class 4)、13.6W
外付けストレージ* (オプション)		 (マイクロSD/SDHC/SDXCメモリーカード(Class 6以上、最大512 GB))
認証		FCC、CE、IP67**、ヒーター**、IK10**、UL

\*安定的な録画のために、マイクロSDメモリーカード(SanDiskまたはTranscendメーカーのSLC (Single Level Cell)またはMLC (Multi Level Cell)タイプの製品を使用することをお勧めします。

\*SDメモリーカードは寿命のある消耗品です。使用回数が増えるほどメモリーセクターが損傷し、録画できなかったりデータが損失することがあります。SDメモリーカードを定期的に点検し、必要な場合は交換してください。

\* microSD のロゴは、SD-3C、LLCの登録商標です。

\*\* DC-S6281HXモデルのみ対応

- DirectIP NVRを利用すると、別途のネットワーク設定をしなくてもカメラを簡単に使用することができます。

それぞれのカメラはPCがなくてもDirectIP@NVRの設定メニューから調整することができます。

- カメラ設定に関する詳しい内容は、DirectIP® NVRマニュアルのカメラ設定のページをお読みください。

- DirectIPに対応しないシステム (例えば、他のNVRやVMS) でカメラを使用するためには、カメラマニュアルをお読みください。カメラマニュアルは弊社のウェブサイト ([www.idisglobal.com](http://www.idisglobal.com)) からダウンロードすることができます。

